

今月の推薦句

山田真砂年

寄り道は楽し玉蜀黍に髭
和服着て女濃くなる初鏡
ツリーよりタワー親しや小鳥来る
どぶろくのもてなし瓶を振つてより
返り花みてゐて思ひ出し笑ひ
百日紅に花のへたりや彼岸入
朝礼の背の順替はる九月かな
砲台は海へひた向き葛の花
大津絵のへうげし猿や秋麗
虫の声三步あゆめば三步先
豊作や人の集ひを寿ぎぬ
キャッチャーミットの凹み真つ黒夏の果
紙幣にも鮮度てふものお年玉
相槌を少し変へたり切山椒
夕立やズックシュポシュポ水吐きて
和菓子屋の引戸滑らか秋の昼
燕去る土間の汚れをそのままに
爺ちやんがほうと投げをり稲架かけす
俯いて笑ふ少女よ合歓は実
独り居の国勢調査後の月
赤石の山並へ添ふ稲襖
調律のいらぬ音色小鳥来る
旅人の革の鞆よ小鳥来る
レモン切るカリフォルニアは煙たしや
日脚のぶ昼餉の後に洗濯す
踏み出せば影も踏み出す夜半の月
秋澄めり馬鹿になれたの二人なら
双耳峰紅葉のそこがオキの耳
新巻の吊され口縄日々乾く
火の恋しふるさと恋し人恋し

西井久美子
伊藤 翠
牧園 賀
大坪正美
上田信隆
滝代文平
浜田優子
張本弘子
國益悦子
中村晃也
野口翠千
岡本秀子
高原貞夫
沼田布美
瀧本 萌
池田角之助
小見戸 実
司 まや
久保千恵子
高田 峰
林 恵美子
関口敦子
中村かりん
青木陽子
戸上晶子
矢代保子
相馬ゆう子
内海山鹿
石関二三子
鈴木京子